

ワールドカップ
SBHP種目2026/2027 SBHP 強化指定選手(S・A・B・C・D)より以下の基準に準じて選出する ※WSPLランキングは2026年5月最終に更新されたリストを対象とする 1.2026/2027 WC 個人出場枠を獲得している選手 2.2026/2027 SAJ SBHP強化指定S・A選手(強化指定選手リスト順) 3.前年度のWC及び世界選手権において複数回男子10位、女子8位以内の成績を収めた選手(獲得順位上位者を優先) ※予選、決勝が行われた大会に限る。 4.前年度のジュニア世界選手権で優勝した選手 5.強化指定B・C・D選手の中から、前年度全日本選手権大会の成績および WSPLランキングについて、以下の基準をいずれも満たす者を対象とする。 ただし、基準1に該当する選手は除く。 男子: 前年度全日本選手権6位以内、かつWSPLランキング40位以内 女子: 前年度全日本選手権4位以内、かつWSPLランキング30位以内 【参戦大会の決定方法】 上記(基準5)の対象者から参戦希望大会を聴取したうえで、前年度全日本選手権大会の成績に基づき、上位選手から各大会の出場枠に応じて参戦大会をコーチが決定する。 ※1選手あたりの最大参戦可能大会数は2戦までとする。 ※基準5の大会参戦については常同責任者を必要とし、チームが定める要件を満たした責任者を確保する事ができる者とする。 上記1、2、3、4、5の基準より順に大会毎の出場枠数に順じて選出する
世界選手権
1.2026/2027 SAJ SBHP強化指定 S選手 2.2026/2027 SAJ SBHP強化指定 A・B・C・D 選手の中から、SECRET GARDEN(CHN)戦、COPPER MOUNTAIN(USA)戦、LAAX(SUI)戦の3戦のワールドカップにおいて、決勝進出した選手の中から最上位に入った選手より順に選出する。 ※同位が発生した場合は次点の大会の順位を優先とし順次評価していく 上記1、2の基準より順に選出する ※最大派遣人数:男子4名、女子4名
ジュニア世界選手権
対象年齢:2009年～2013年生 2026/2027 SAJ SBHP強化指定 B・Dの選手より以下の基準に準じて選出する 1.前年度の全日本ジュニア選手権(中・高校生の部)において3位以内を獲得した選手の上位者より順に選出する 2.FIS Base List 2027において、FISポイントが90ポイント以上の選手の中から、上位者より順に選出する。 ※対象の上位者が出場を辞退した場合は次点の選手より順に選出する 最大派遣人数 男子3名/女子3名 上記1、2の基準より順に選出する
コンチネンタルカップ
2026/2027 海外FIS公認大会参加許可基準に準ずる 但し、大会クォータをオーバーした場合は、次のエントリーを優先順とする。 1. 2026/2027 シーズン SAJ 遠征派遣メンバー 2. 2026/2027 シーズン SAJ 強化指定選手(優先順位 S>A>B>C>D) 3.最新 FIS ポイントランキング順(男女ランキング同位の場合はポイント上位者)
備考

ワールドカップ
(1)出場優先順位 ワールドカップの出場選手は、26-27SAJ強化指定選手のうちの以下の順に選考する。 1. S/A指定選手 2. FISポイントランキング日本人上位者(※)で国枠分を分配 3. 前年度のジュニア世界選手権(JWSC)またはアジアカップにおいて、ワールドカップ個人出場枠を獲得した選手 ※FISポイントランキング日本人上位者の選出方法 強化指定選手のうち、各大会競技日の6週間前に公表されている最新のFISポイントリストを参照し、S / A指定を除く日本人上位5名を出場候補者として抽出する。 出場候補者は、チームが指定する期日までに参加意思を申請しなければならない。 申請者の中から、FISポイントランキング上位者を優先して、男女それぞれの国別出場枠に応じた人数を選出する。 (2)出場優先順位2,3.において選出する選手に対する補足事項 1. 同ポイントの場合の優先順位 FISポイントが同点の場合は、選出タイミングに発表されている以下のランキング上位者を優先する。 1)最新のWorldcup Standings(PAR) 2)前年度の全日本選手権 3)前年度のアジアカップ総合ランキング 2. フィジカル基準 出場を希望する選手は、申請期限までにチームが定めるフィジカル基準値を満たしていなければならない。 【乳酸カーブ測定におけるステージ4のクリア】 ※ JISS以外での測定の場合、チームが求めるフォーマットでの測定結果提出以外は認められない。 ※フィジカル基準未達により出場可能者が国枠の人数に満たない場合であっても、候補者の追加および下位選手の繰り上げは行わない。 ※未成年者選出時における参加条件 WC参戦事業は基本的に現地集合・現地解散となることから、事業期間外の移動時において帯同責任者(20歳以上)をつけることをチームが求める場合がある ※帯同責任者に対する大会IDの発行は原則行わない (3)S/A/B1指定以外の選手に対するWC継続出場条件 S/A/B1指定以外の選手については、12月末までに開催されるいずれかのワールドカップにおいて、次の成績を収めた場合、1月以降のワールドカップへの出場資格を満たす2,3.のリスト対象者にカウントする。 ・男子:25位以内 ・女子:20位以内 上記の成績を収められなかった場合は、原則として1月以降のワールドカップへの出場資格を失う。 ただし、その後のFISポイントリストにおいてベースリストからポイントを更新した場合は、再び出場資格を得るとし、(1)2,3.のリスト対象者にカウントする。
世界選手権
出場優先順位 1. 世界選手権前回大会において優勝し、個人枠を有している選手 2. 前年度または当該年度のワールドカップにおいて、8位以上の成績を収めた選手 3. 前年度または当該年度のワールドカップにおいて、決勝進出以上の成績を収めた選手 4. 当該年度のワールドカップにおいて、男子25位以内または女子20位以内の成績を収めた選手のうち、FISポイントランキング上位者 上記の優先順位に従い、男女それぞれの出場クォータに応じた人数を選出する。 上記の優先順位でクォータが埋まらない場合の繰り上げは行わない。
ジュニア世界選手権
(1)対象年齢 2007年～2011年生まれ (2)選考方法 以下のいずれかに該当する選手から選考する。 1. プレエントリー時点における最新のFISポイントリスト(PAR)において、対象年齢内の男女それぞれPAR種目ランキング20位以内の選手 2. ジュニア世界選手権への選考会において選出された選手 ※1.について使用するFISポイントリストについては、後日発表 ※2.について、2026-2027シーズンはジュニア世界選手権エントリー前までに選考するための国内大会の開催が見込めないため、2027年1月中旬を目処に選考会(タイムレース)を行う。 選考会の開催日・場所・種目および選考人数等、詳細は後日発表 (3)出場枠人数を超えた場合の優先順位 選考基準を満たす選手が出場クォータを上回った場合は、以下の優先順位により選考する。 1. 指定するFISポイントリストにおけるランキング上位者 2. ジュニア世界選手権選考会における男女それぞれの最上位者 チームイベントの出場選手は、個人種目の派遣選手の中から別途選考する。 (4)辞退者等が発生した場合 担当理事と協議の上、選考会の翌日までに必要に応じて次の対応を行う場合がある。 ・FISポイントランキングの対象順位の拡大 ・選考会による選出者の中から次順位選手を繰り上げる
コンチネンタルカップ
2026/2027海外FIS公認大会参加許可基準に準ずる。 <チーム戦へのエントリーを希望する場合> エントリー時にペアを組む相手の名前を添えてエントリーすること。 両名の申請が出揃って初めてエントリーを受理する。
備考

ワールドカップ
1)2026/2027 SAJ強化指定選手の内、 ①Sランク、Aランクの者 ②Bランクで、チームがエントリーを認める者(但し国枠の範囲内とする) 2)2026/2027 SAJ強化指定選手Bランク及びCランクの内 ①個人枠を有する者 ②各WCのProv. Entry Deadlineに有効なWSPLランキング男子35位/女子30位までの上位者(但しSSはSS、BAはSSとBAのいずれか高いほうのランク) ※但し、WCコースで安全に実力発揮できる競技力を有し、チームが定めるWC参加ルールに従う者に限る ※派遣は基準番号順とし、出場枠の範囲内とする 但し、「2)①」は個人枠によるため出場枠の対象外とする
世界選手権
2026/2027 SAJ強化指定選手の内、 1)当該種目の個人出場枠を有する者 2)当該シーズンのWC成績におけるSS,BAを含んだベスト3FISポイント合計の上位者4名 ※2)で示すリザルト数は加算対象の最大数とする ※同位の場合は、SSポイント合計の上位者(なお同位の場合はベストSSポイント上位者)を優先とする ※個人出場枠保持者は上位者4名に含まない ※基準上の派遣人数は出場枠数が国として確保されていることを前提とする
ジュニア世界選手権
コンチネンタルカップ
備考